

漢字ドリル

漢検 2 級

第46巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

霊 顧 飽 餓 駐 騎

練習してから、問題に挑戦

本文 45ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



2きゅう 46かん たんい1 れんしゅう (1)

なまえ



顧

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21

訓

音

かえり

コ

(みる)

・顧客 こきゃく
・顧みる かえりみる
・顧問 こもん

部首

顧

おおが

21画

霊

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

訓

音

たま

リヨウ

レイ

・言霊 こたまたま
・生き霊 いきりょう
・霊長 れいちょう

部首

霊

あめかんむり

15画

餓

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

音

ガ

・餓鬼 がき
・餓鬼道 がきどう
・餓死 がし

部首

餓

しよくへん

15画

飽

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

訓

音

あ(かす)

あ(きる)

ホウ

・飽かす あかす
・飽きる あきる
・飽和 ほうわ

部首

飽

しよくへん

13画





2きゅう 46かん たんい1 れんしゅう (2)

なまえ



騎

音

キ

・ 騎士 きし
・ 騎馬戦 きばせん
・ 騎手 きしゅ

部首 馬 18画
うまへん

駐

音

チュウ

・ 駐留 ちゅうりゅう
・ 駐在 ちゅうざい
・ 駐車 ちゅうしゃ

部首 馬 15画
うまへん

弓

訓

ゆみ

音

キユウ

ウ

・ 弓道 きゅうどう
・ 弓なり ゆみなり
・ 弓 ゆみ

部首 弓 3画
ゆみ

一

訓

ひと

ひと

イツ

イチ

(三)

・ 一月 いちがつ
・ 一年 いちねん
・ 一つ ひとつ

部首 一 1画
いち





2きゅう 46かん たんい1 A

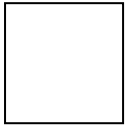
なまえ



/ 16

6

立山は



れい

山

として信仰を集めた

5

お正月のある



いち

月

は寒い

4

小学校に入って



いち

年

がたつ

3

スーパーの前に



ちゅう

車

する

2

スマホの市場は



ほう

和

している

1

人間は万物の

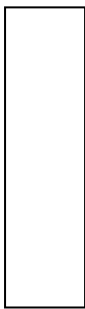


れい

長

といわれる

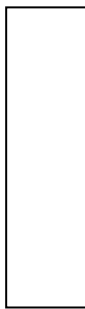
12

五月人形の
弓
をながめる

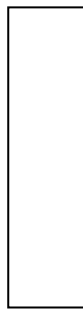
11

競馬の
騎手
を目指して練習する

10

千ばつて多くの家畜が
餓死
した

9

部活動の
顧問
を引き受ける

8

父は仕事で海外に



ちゅう

在

している

7

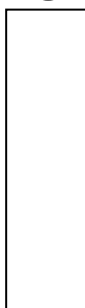


ほう

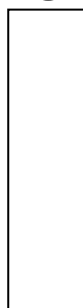
食

の時代と言われて久しい

16

平原を
騎兵
の部隊が駆け抜ける

15

地獄絵に描かれた
餓鬼
の姿を見る

14

五月人形の武士が
弓矢
を持っている

13

戦後の歴史を
顧み
る



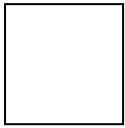
2きゅう 46かん たんい1 B

なまえ



/ 18

6



こ
客 きやく
の要望に応える

5



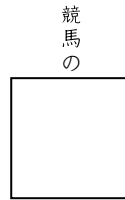
せなかを
なり ゆみ
にそらす

4



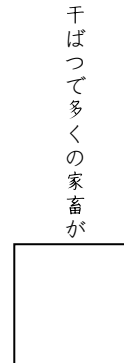
つりざおが
なり ゆみ
になる

3



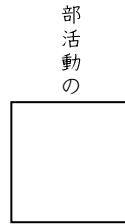
競馬の
手 しゅ
を目標して練習する

2



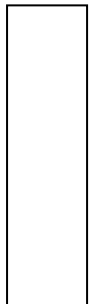
千ばつて多くの家畜が
死 し
した

1



部活動の
問 もん
を引き受ける

12



おやつクッキーを一つ
ずつくばる

11



スーパーの前に
駐 しゅ車 しや
する

10



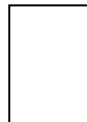
スマホの市場は
飽 ほう和 わ
している

9



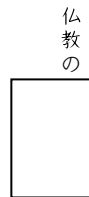
人間は万物の
霊 れい長 ちやう
といわれる

8



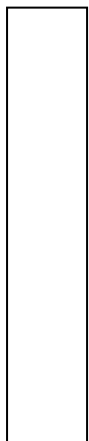
馬 ば
戦 せん
で帽子を奪い合う

7



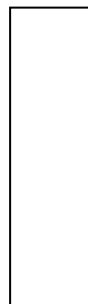
仏教の
鬼 き道 どう
を学ぶ

18



自転車
を駅前の
駐 しゅ輪 りん場 ばう
に止める

17



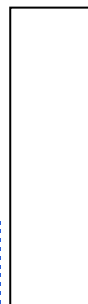
カレンダーをめくると六月
一 いつ日 にち
だった

16



飽 ほうか かす

15



毎日同じ料理では
飽 ほうき きる

14



日本人は
言 ごん霊 れい
を信じてきた

13



源氏物語に
生 せいき き霊 れい
が出る





2きゅう 46かん たんい2 れんしゅう (1)

なまえ



魂		髓	
	訓 たましい		音 ズイ
	・商魂 しょうこん ・職人魂 しょくにんだましい ・鎮魂 ちんこん		・延髓 えんずい ・真髓 しんずい ・骨髓 こつずい
	部首 魂 おに 14画		部首 髓 ほねへん 19画

魔		魅	
	音 マ		音 ミ
	・魔法 まほう ・病魔 びょうま ・邪魔 じゃま		・魅惑 みわく ・魅了 みりょう ・魅力 みりょく
	部首 魔 おに 21画		部首 魅 きによう 15画





2きゅう 46かん たんい2 れんしゅう (2)

なまえ



鶏

訓

音

にわとり

ケイ

- 鶏舎 けいしゃ
- 鶏卵 けいらん
- 養鶏 ようけい

部首

鶏

とり

19画

鯨

訓

音

くじら

ゲイ

- 鯨肉 けいにく
- 鯨座 けいざ
- 捕鯨 ぼけい

部首

鯨

うおへん

19画

血

訓

音

ち

ケツ

- 止血 けっけつ
- 出血 しゅっけつ
- 血 ち

部首

血

ち

6画

受

訓

音

う(かる)

う(ける)

ジュ

- 受付 うけつけ
- 受け身 うけみ
- 受ける うける

部首

受

また

8画





2きゅう 46かん たんい2 A

なまえ



/ 16

6

茶道の

真

しん



ずい

に触れる

5

転ぶときに



う

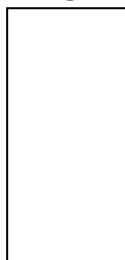
け身

み

をとる

4

グローブでボールを



うける

3

捕

ほ



げい

をめぐる国際会議

2

この小説の



み

力

りょく

は会話にある

1

骨

こつ



ずい

で血液の細胞がつくられる

12

紙のはして指を切って血



が出た

11

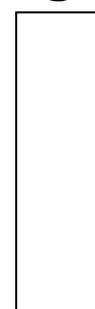
山あいの村で養鶏



を始める

10

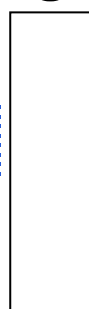
霧が眺めの邪魔をする



をする

9

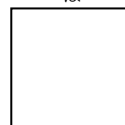
震災の鎮魂の祈りをささげる



の祈りをささげる

8

昔の給食には



げい

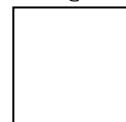
肉

にく

が出た

7

美しい星空が旅人を



み

了

りょう

する

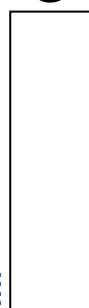
16

養鶏場で鳥インフルエンザが発生した



15

ゲーテの劇で主人公が悪魔と契約を結ぶ



と契約を結ぶ

14

体を動かすと血行



がよくなる

13

伝統の技を守る職人に心を打たれる



職人魂

に心を打たれる





2きゅう 46かん たんい2 B

なまえ



/ 14

5

晩年の画家は

病^{びょう}

と闘い続けた

4

霊^{れい}

は科学では確かめられない

3

山あいの村で

養^{よう}

を始める

2

霧が眺めの

邪^{じゃ}

をする

1

震災の

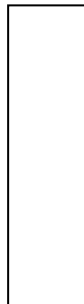
鎮^{ちん}

の祈りをささげる

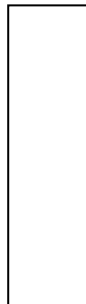
10

グローブでボールを受^うける

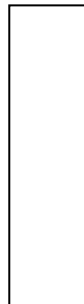
9

捕^と鯨^{くわ}をめぐる国際会議

8

この小説の魅^め力^{りき}は会話にある

7

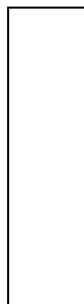
骨^{こつ}髄^{ずい}で血液の細胞がつくられる

6

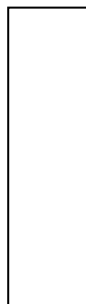
卵^{らん}

は物価の優等生と呼ばれる

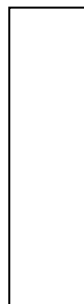
14

南の島の魅^め惑^{まど}的^{てき}な夕日を眺^{なが}める

13

脳は髄^{ずい}液^{えき}に包まれて衝撃から守られている

12

とどいた荷物の受^うけ取^とりにはんこをおす

11

秋の夜空に鯨^{くわ}座^ざを探す



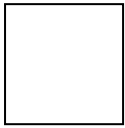
2きゅう 46かん たんい2 B-2

なまえ



/ 16

6



ま

女

じょ

がほうきて空を飛ぶ

5

手品師の技は



ま

法

ほう

のようだ

4

画家が

精

せい



こん

を傾けた作品

3

店主の

商

しょう



こん

のたくましさに驚く

2

傷口

を

おさえて

止

し



けつ

する

1

ころんでひざから

出

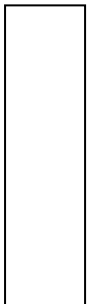
しゅつ



けつ

した

12

古典文学の
精髄
を集めた本

11

髄
膜
炎

は早めの治療が大切だ



10

ボールを両手でしっかり

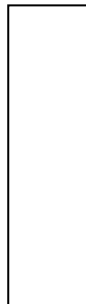
受け止める



9

三年二組の受け持ち

の先生はやさしい



8



けい

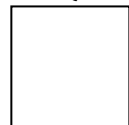
頭

とう

の花が赤く咲く

7

職場体験で



けい

舎

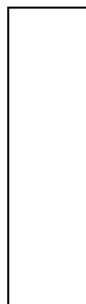
しゃ

の掃除をする

16

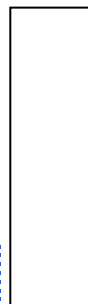
イルカも
鯨類
に含まれる

15

巨鯨
が海面に姿を現す

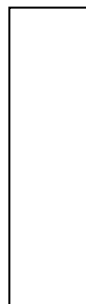
14

その音色は聞く人を魅する



13

この案は費用が安く魅力的だ





2きゅう 46かん たんい3 れんしゅう (1)

なまえ



	音 ヘイ		訓 か (三)
	・ 丙 へいしゅ ・ 甲乙 こうちゅうへい ・ 甲乙丙丁 こうちゅうへいてい		・ 且 かつ
	部首 丙 いち 5画		部首 且 いち 5画

	音 キョウ		音 ア
	・ 享 きょう ・ 享年 きょうねん ・ 享受 きょうじゆ		・ 亜流 ありゅう ・ 亜鉛 あえん ・ 白亜紀 はくあき
	部首 享 なべふた 8画		部首 亜 に 7画





2きゅう 46かん たんい3 れんしゅう (2)

なまえ



仙

仙

音

セン

・歌仙 かせん
 ・水仙 すいせん
 ・仙人 せんじん

部首
 仙 にんべん 5画

亭

亭

音

テイ

・料亭 りょうてい
 ・亭主 ていしゅ
 ・亭主関白 ていしゅかんぱく

部首
 亭 なべぶた 9画

因

因

訓

よ(る)

音

イン

・要因 よういん
 ・勝因 しょういん
 ・原因 げんいん

部首
 因 くにがまえ 6画

未

未

音

ミ

・未定 みてい
 ・未知 みち
 ・未来 みらい

部首
 未 き 5画





2きゅう 46かん たんい3 A

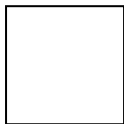
なまえ



/ 16

6

有名画家の



流

にとどまる作品

5

簡潔



明快に述べる

4



来

の自分に手紙を書く

3

老舗の

料



で会食する

2

鉄板の表面に

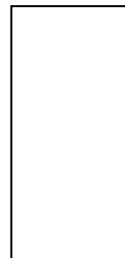


鉛

をめっきする

1

よく学び



よく遊ぶ

12

テレビがこわれた原因を調べる



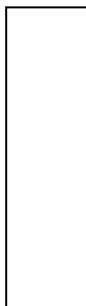
11

山奥で仙人のように暮らす



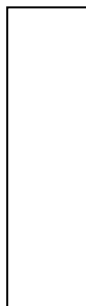
10

豊かな自然の恩恵を享受する



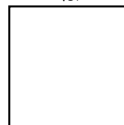
9

危険物取扱者の丙種に受かる



8

深い海には

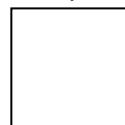


知

の生き物がある

7

宿の

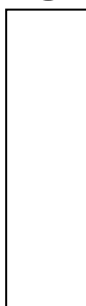


主

が客を迎える

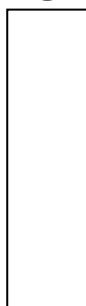
16

けんかの原因を二人から聞く



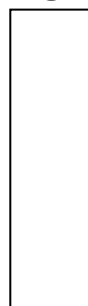
15

仙台の七夕祭りを見に行く



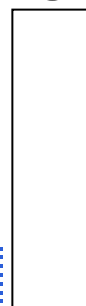
14

便利な暮らしを当たり前で享受する



13

契約書では当事者を甲乙丙で表す





2きゅう 46かん たんい3 B

なまえ

/ 16



6

墓石に故人の

年
を刻む

5

成績を

甲
乙

で付ける

4

テレビがこわれた

原



を調べる

3

山奥で



人

のように暮らす

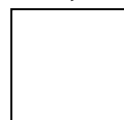
2

豊かな自然の恩恵を

受
する

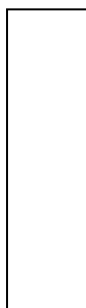
1

危険物取扱者の

種
に受かる

12

未来の自分に手紙を書く



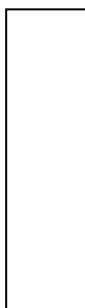
11

老舗の料亭で会食する



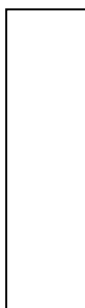
10

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



9

必要且つ十分な条件



8

試合の

勝



を話し合う

7

冬の海辺に

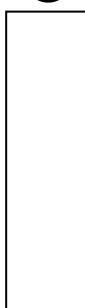
水



が咲く

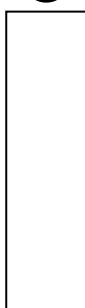
16

未来の町では車が空を飛ぶかもしれない



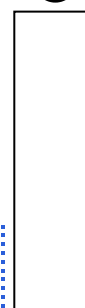
15

江戸時代から続く料亭で会食する



14

北海道の大部分は亜寒帯に属する



13

迅速且つ正確に処理する





2きゅう 46かん ふりかえり3 A

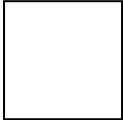
なまえ



/ 24

8

鉄板の表面に

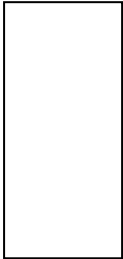


鉛

をめっきする

7

よく学び



よく遊ぶ

6

捕



をめぐる国際会議

5

この小説の



力

は会話にある

4

骨



で血液の細胞がつくられる

3

スーパーの前に



車

する

2

スマホの市場は



和

している

1

人間は万物の



長

といわれる

16

震災の鎮魂の祈りをささげる



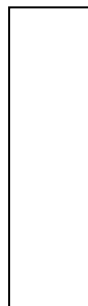
15

競馬の騎手を目標として練習する



14

千ばつて多くの家畜が餓死した



13

部活動の顧問を引き受ける



12

赤いえんぴつを



本

かりる

11



来

の自分に手紙を書く

10

小学校に入って



年

がたつ

9

老舗の料



料

で会食する

24

テレビがこわれた原因を調べる



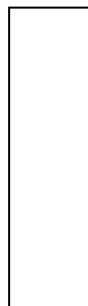
23

紙のはしで指を切って血が出た



22

五月人形の弓をながめる



21

山奥で仙人のように暮らす



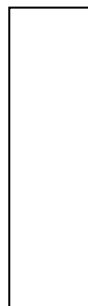
20

豊かな自然の恩恵を享受する



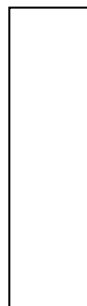
19

危険物取扱者の丙種に受かる



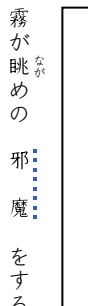
18

山あいの村で養鶏を始める



17

霧が眺めの邪魔をする





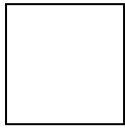
2きゅう 46かん ふりかえり3 A-2

なまえ



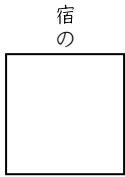
/ 24

8



主関白
しゅ かん ぱく
を改める

7



宿の
しゅ
が客を迎える

6

ペンガルトラはトラの



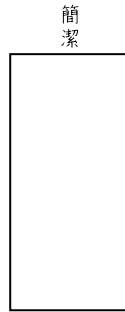
種
しゅ
だ

5



有名画家の
あ
流
りゅう
にとどまる作品

4



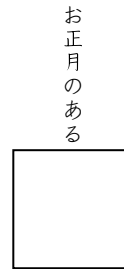
簡潔
かつ
明快に述べる

3



道で
みち
円
えん
玉を見つけた

2



お正月のある
いち
月
がつ
は寒い

1



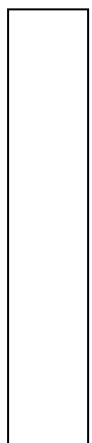
グローブでボールを
うける

16



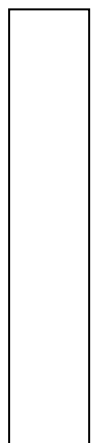
憲法が保障する権利を
享有する

15



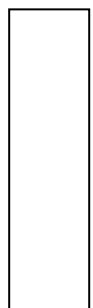
享
楽
的
な生活を送る

14



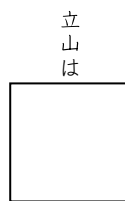
戦前の成績は
甲乙丙丁の四段階だった

13



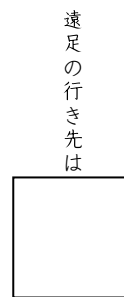
契約書では当事者を
甲乙丙で表す

12



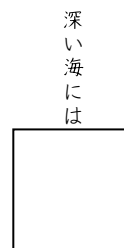
立山は
れい
山
ざん
として信仰を集めた

11



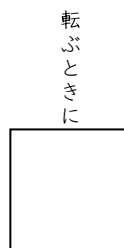
遠足の行き先は
み
定
てい
だ

10



深い海には
み
知
ち
の生き物がいる

9



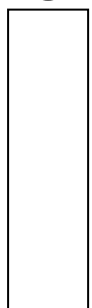
転ぶときに
う
け身
み
をとる

24



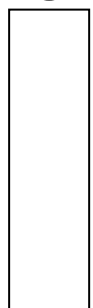
よくねむった朝は顔の
血色がよい

23



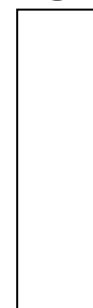
体を動かすと
血行がよくなる

22



空にじが
弓なりにかかる

21



五月人形の武士が
弓矢を持っている

20



みんなで練習したことが
勝因だ

19



けんかの
原因を二人から聞く

18



古代中国で
神仙思想が広まる

17



仙台の七夕祭りを見に行く





2きゅう 46かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

豊かな自然の恩恵を

受
する

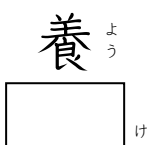
7

危険物取扱者の

種
に受かる

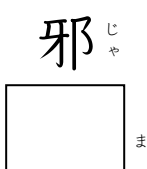
6

山あいの村で

養
を始める

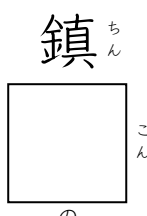
5

霧が眺めの

邪
をする

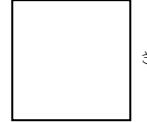
4

震災の

鎮
の祈りをささげる

3

競馬の

手
を目標して練習する

2

千ばつで多くの家畜が

死
した

1

部活動の

問
を引き受ける

16

この小説の魅力は会話にある



15

骨髄で血液の細胞がつくられる



14

スーパーの前に駐車する



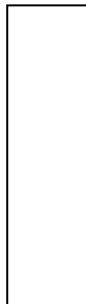
13

スマホの市場は飽和している



12

人間は万物の霊長といわれる



11

テレビがこわれた

原
を調べる

10

つりざおが

なり
になる

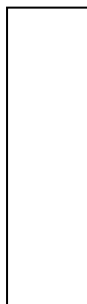
9

山奥で

人
のように暮らす

24

入学したばかりの一年生が校庭にならぶ



23

未来の自分に手紙を書く



22

グローブでボールを受ける



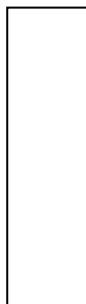
21

おやつクッキーを一つずつくばる



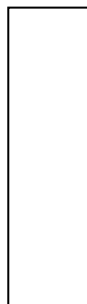
20

老舗の料亭で会食する



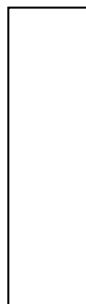
19

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



18

必要且つ十分な条件



17

捕鯨をめぐる国際会議





2きゅう 46かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

試合の

勝

しょう

いん

を話し合う

7

平安の

歌

か

せん

たちの和歌を読む

6

冬の海辺に

水

すい

せん

が咲く

5

目先の

楽

きょう

にふける

4

墓石に故人の

年

ねん

を刻む

3

十千の

甲

こう

乙

おつ

へい

丁

てい

2

成績を

甲

こう

乙

おつ

で付ける

1

ころんでひざから

出

しゅつ

けつ

した

16

彼は歌手であり 且つ 俳優でもある

15

迅速 且つ 正確に処理する

14

雨がふって 一日 中 外で遊べない

13

カレンダーをめくると六月 一日 だった

12

傷口をおさえて

止

し

けつ

する

11

きゅう

道

どう

を習い始めて二年になる

10

せなかを

ゆみ

なり

にそらす

9

夏ばての

要

よう

いん

はすいみん不足だ

24

未知 の島を探検する

23

未来 の町では車が空を飛ぶかもしれない

22

ボールを両手でしっかりと受け止める

21

三年二組の受け持ち の先生はやさしい

20

茶会で亭主 が客をもてなす

19

江戸時代から続く 料亭 で会食する

18

亜麻色 の長い髪が風になびく

17

北海道の大部分は 亜寒帯 に属する





2きゅう 46かん たんい4 れんしゅう (1)

なまえ



但

但

訓

ただ
(し)・ 但
ただし

部 首

但

にんべん

7画

伯

伯

音

ハク

・ 伯
はくしゅ
仲・ 伯
はくしゅ
爵・ 画
がはく
伯

部 首

伯

にんべん

7画

侮

侮

訓

あなど
(る)・ 侮
あなご
る・ 侮
ぶじよく・ 侮
ぶじよく
罪

部 首

侮

にんべん

8画

併

併

訓

あわ
(せる)・ 併
あわせも
つ・ 併
あわせも
つ・ 合
がっぺい
併

部 首

併

にんべん

8画





2きゅう 46かん たんい4 れんしゅう (2)

なまえ



俊

俊

音

シ
ユ
ン

・俊才 しゅんさい
・俊敏 しゅんびん
・俊足 しゅんそく

部首
俊 にんべん 9画

侯

侯

音

コ
ウ

・諸侯 しよこう
・侯爵 こうしやく
・王侯 おうこう

部首
侯 にんべん 9画

灰

灰

訓

はい

音

カイ

・木灰 きばい
・灰色 はいいろ
・灰 はい

部首
灰 ひ 6画

財

財

音

サイ

ザイ

・財政 ざいせい
・文化財 ぶんかざい
・財産 ざいさん

部首
財 かいへん 10画





2きゅう 46かん たんい4 A

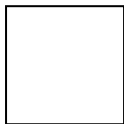
なまえ



/ 16

6

二つの薬を

用
よう
する

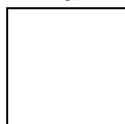
5

没落した

爵
しゃく
が城を手放す

4

この森は町の大切な

産
さん
だ

3

まるで

王
おう

貴族の暮らしだ

2

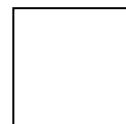
隣の町と

合
がっ

して市になる

1

個展で

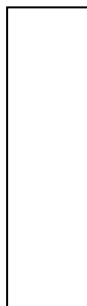
画
が

の新作を鑑賞する

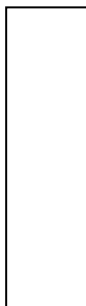
12

キャンプのあとで 灰
に水をかける

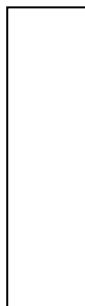
11

俊足
を生かして盗塁する

10

たかが風邪と 侮
る

9

閲覧は自由 但し
持ち出しは禁止

8

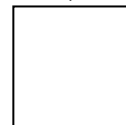
この古い寺は

文化
ぶん
か

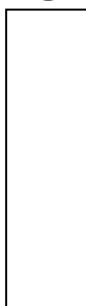
だ

7

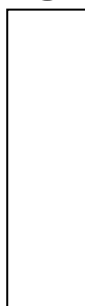
爵位で公爵の次が

爵
しゃく
だ

16

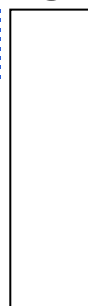
朝から 灰
色の雲が広がっている

15

俊逸
な作品を表彰する

14

但し 雨天の場合は中止とする



13

審判への 侮
辱 は退場処分だ



2きゅう 46かん たんい4 B

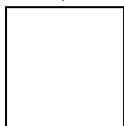
なまえ



/ 16

6

中傷が



ぶ

辱罪

に問われる

5



ただし

学生は半額とする

4

今にも雨が降りそうな



はい

色

の空

3



しゅん

足

を生かして盗塁する

2

審判への



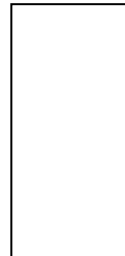
ぶ

辱

は退場処分だ

1

閲覧は自由



ただし

持ち出しは禁止

12

この森は町の大切な財産だ



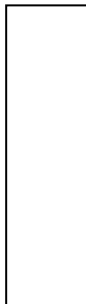
11

まるで王侯貴族の暮らしだ



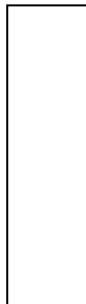
10

隣の町と合併して市になる



9

個展で画伯の新作を鑑賞する



8

たき火のあとの

木



ばい

を畑にまく

7



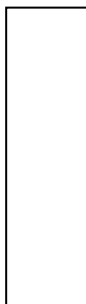
しゅん

敏

な身のこなし

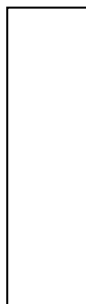
16

その家は大きな財産を持っていた



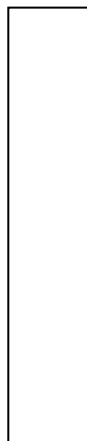
15

中世ドイツの有力な選帝侯



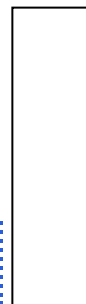
14

舞踏会に伯爵夫人が招かれた



13

優しさと厳しさを併せ持つ指導者





2きゅう 46かん たんい5 れんしゅう (1)

なまえ



倫

倫

音

リン

・倫理
りんりかん

・人倫
じんりん

・倫理
りんり

部首
倫
にんべん
10画

俸

俸

音

ホウ

・俸給
ほうきゅう

・減俸
げんぼう

・年俸
ねんぼう

部首
俸
にんべん
10画

偵

偵

音

テイ

・内偵
ないてい

・偵察
ていさつ

・探偵
たんてい

部首
偵
にんべん
11画

偏

偏

訓

かたよ(る)

音

ヘン

・偏食
へんしょく

・偏見
へんけん

・偏る
かたよる

部首
偏
にんべん
11画





2きゅう 46かん たんい5 れんしゅう (2)

なまえ



傑

傑

音

ケツ

・豪傑
こうけつ

・傑出
けっしゅつ

・傑作
けっさく

部首
傑

にんべん

13画

偽

偽

訓

音

にせ

いつわ

ギ

(る)

・偽札
にせざ

・偽造
ぎざう

・偽る
いつわる

部首
偽

にんべん

11画

疲

疲

訓

音

つか(れる)

ヒ

・疲れ目
つかれめ

・気疲れ
きづかれ

・疲労
ひろう

部首
疲

やまいだれ

10画

塔

塔

音

トウ

・管制塔
かんせいとう

・鉄塔
てつとう

・塔
とう

部首
塔

つちへん

12画





2きゅう 46かん たんい5 A

なまえ



/ 16

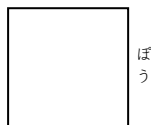
6

食 しよく

を改めて野菜も食べる

5

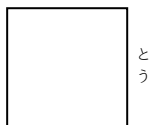
不祥事で

減 げん

となる

4

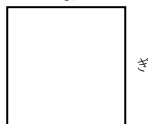
山の上の

鉄 てつ

に雷が落ちる

3

精巧な

造 ぞう

紙幣が出回る

2

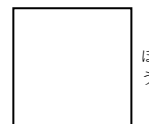
根強い

見 けん

をなくす

1

プロ野球選手の

年 ねん

が上がる

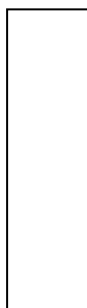
12

連日の練習で疲労がたまる



11

この映画は監督の傑作だ



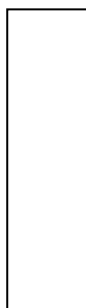
10

迷い犬の捜索を探偵に頼む

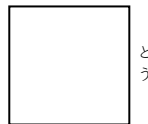


9

研究者としての倫理を守る



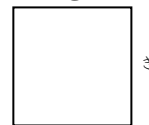
8

管制 かんせい

が着陸を許可する

7

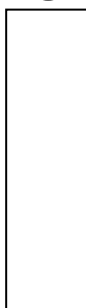
産地を

装 そう

した食品

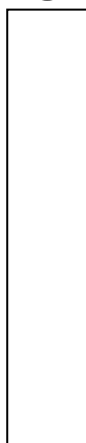
16

温泉で旅の疲れを癒やす



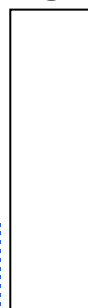
15

シリーズの最高傑作と評される



14

国境付近の上空を偵察機が飛ぶ



13

教科科目で倫理学の講義を取る





2きゅう 46かん たんい5 B

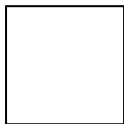
なまえ



/ 17

6

敵の陣地を

察
さつ
する

5

人

人
じん
に反する行為

4

連日の練習で

労
ろう
がたまる

3

この映画は監督の

作
さく
だ

2

迷い犬の搜索を

探
たん
に頼む

1

研究者としての

理
り
を守る

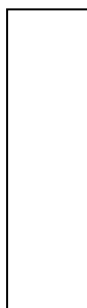
12

夕日に照らされた塔が美しい



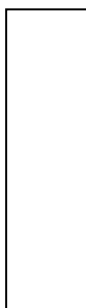
11

経歴を偽るのは許されない



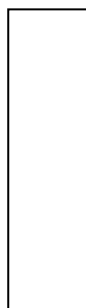
10

調査の回答が特定の年代に偏る



9

プロ野球選手の年俵が上がる



8

慣れない場で

気
き
れ
する

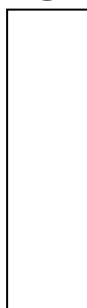
7

同世代の中で

出
しゅつ
した才能

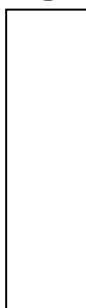
17

送電線の鉄塔を点検する



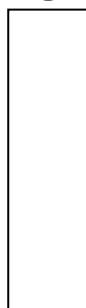
16

年俵制を導入する会社



15

コンビニで偽札が見つかる



14

精巧な偽造紙幣が出回る



13

根強い偏見をなくす





2きゅう 46かん たんい6 れんしゅう (1)

なまえ



僕

僕

音

ボク

下僕 げぼく
 従僕 じゅうぼく
 公僕 こうぼく

部首
 僕 にんべん 14画

傘

傘

訓

かさ

音

サン

和傘 わがさ
 傘下 さんか
 日傘 ひがさ

部首
 傘 ひとやね 12画

儒

儒

音

ジュ

儒者 じゅうしゃ
 儒学 じゅうがく
 儒教 じゅうきょう

部首
 儒 にんべん 16画

僚

僚

音

リョウ

閣僚 かくりょう
 官僚 かんりょう
 同僚 どうりょう

部首
 僚 にんべん 14画



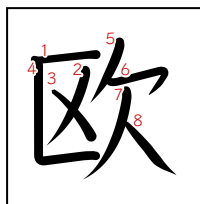


2きゅう 46かん たんい6 れんしゅう (2)

なまえ



欧

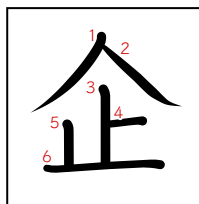


音

オウ

- ・ 欧州 おうしゅう
- ・ 北欧 ほくおう
- ・ 欧米 おうべい

企



訓

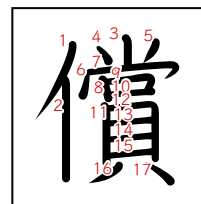
くわだてる

音

キ

- ・ 大企業 だいきぎょう
- ・ 企業 きぎょう
- ・ 企画 きかく

償



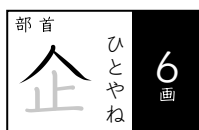
訓

つぐなう

音

シヨウ

- ・ 弁償 べんしょう
- ・ 賠償 ばいしょう
- ・ 償う つぐなう





2きゅう 46かん たんい6 A

なまえ



/ 14

5

竹と和紙で

和 わ



を作る

4



おう

米 べい

の文化を取り入れる

3

公害の被害を企業が

賠 ばい



しょう

する

2

職場の

同 どう



りょう

と昼食をとる

1

強い日差しを

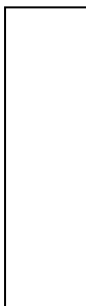
日 ひ



がさ

で防ぐ

10

孔子の
儒教
が東アジアに広まる

9

公僕
としての自覚を持つ

8

北 ほう



おう

の家具は人気がある

7

割った窓ガラスを

弁 べん



しょう

する

6

財務省の

官 かん



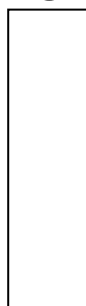
りょう

として働く

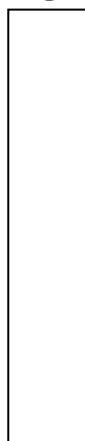
14

孔子を祖とする
儒家
の思想を学ぶ

13

僕ら
の世代が社会を変える

12

町の
中小企業
を支える

11

文化祭の
企画
を考える



2きゅう 46かん たんい6 B

なまえ



/ 11

6

犯した罪を償う

5

職場の同僚と昼食をとる

4

強い日差しを日傘で防ぐ

3

江戸幕府は

学がく
を重んじた

2

孔子の

教きょう
が東アジアに広まる

1

公こう

としての自覚を持つ

11

産業革命は西欧から世界へ広がった

10

官僚的な対応に不満が出る

9

公害の被害を企業が賠償する

8

大手企業の傘下に入る

7

欧米の文化を取り入れる





2きゅう 46かん たんい6 B-2

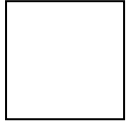
なまえ



/ 13

5

藩に仕える

者
しゃ
が講義する

4

主人と

下
げ

の関係を描く小説

3

伯爵家の

従
じゅう

が馬車を用意する

2

地元の

業
ぎょう

で職場体験をする

1

文化祭の

画
かく

を考える

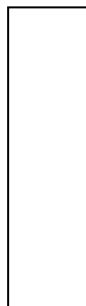
10

決算で減価償却を計上する



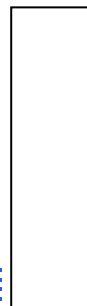
9

前の会社の同僚と再会する



8

遭難した仲間の漁師を僚船が救助する



7

急な雨に備えて折り畳み傘を持ち歩く



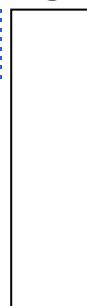
6

雨の日に相合傘で歩く



13

欧風のカレーを作る



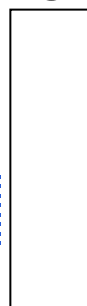
12

明るい南欧の港町を訪ねる



11

国債を満期に償還する





2きゅう 46かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

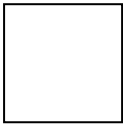
まるで

王^{おう}

貴族の暮らしだ

7

個展で

画^が

の新作を鑑賞する

6

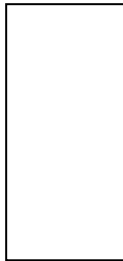
老舗の

料^{りょう}

で会食する

5

よく学び



よく遊ぶ

4

捕^ほ

をめぐる国際会議

3

骨^{こつ}

で血液の細胞がつくられる

2

スーパーの前に

車^{しゃ}

する

1

人間は万物の

長^{ちょう}

といわれる

16

隣の町と合併して市になる



15

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



14

この小説の魅力は会話にある



13

スマホの市場は飽和している



12

公害の被害を企業が

賠^{ばい}

する

11

強い日差しを

日^ひ

で防ぐ

10

精巧な

造^{ぞう}

紙幣が出回る

9

プロ野球選手の

年^{ねん}

が上がる

24

欧米の文化を取り入れる



23

夕日に照らされた塔が美しい



22

この森は町の大切な財産だ



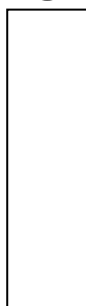
21

未来の自分に手紙を書く



20

グローブでボールを受け取る



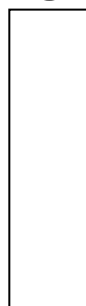
19

おやつのクッキーを一つずつくばる



18

職場の同僚と昼食をとる



17

調査の回答が特定の年代に偏る





2きゅう 46かん ふりかえり6 B

なまえ



/ 24

8

ころんでひざから

出

しゅっ



した

7

つりざおが



ゆみ

なり

になる

6

孔子の



じゅ

教

きょう

が東アジアに広まる

5

迷い犬の捜索を

探

たん



てい

に頼む

4

審判への



ぶ

辱

じよく

は退場処分だ

3

豊かな自然の恩恵を



きよう

受

じゅ

する

2

霧が眺めの

邪

じゃ



ま

をする

1

千ばつて多くの家畜が



が

死

し

した

16

危険物取扱者の



丙種に受かる

15

山あいの村で養鶏を始める



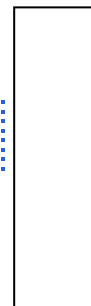
14

震災の鎮魂の祈りをささげる



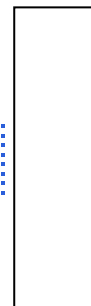
13

競馬の騎手を目標して練習する



12

部活動の顧問を引き受ける



11

連日の練習で



ひ

労

ろう

がたま

10

今にも雨が降りそうな



はい

色

いろ

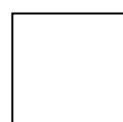
の空

9

テレビがこわれた

原

げん

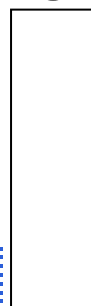


いん

を調べる

24

契約書では当事者を甲乙丙で表す



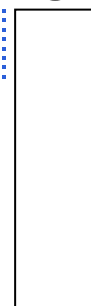
23

文化祭の企画を考える



22

公僕としての自覚を持つ



21

この映画は監督の傑作だ



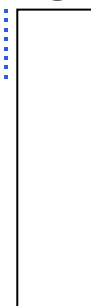
20

研究者としての倫理を守る



19

俊足を生かして盗塁する



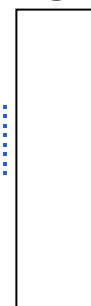
18

閲覧は自由但し持ち出しは禁止



17

山奥で仙人のように暮らす





2きゅう 46かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

騎

部首



5

駐

部首



4

餓

部首



3

飽

部首



2

顧

部首



1

靈

部首



12

鷄

部首



11

鯨

部首



10

魔

部首



9

魅

部首



8

魂

部首



7

髓

部首



18

仙

部首



17

亭

部首



16

享

部首



15

亜

部首



14

丙

部首



13

且

部首





2きゅう 46かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

俊

部首



5

侯

部首



4

侮

部首



3

併

部首



2

但

部首



1

伯

部首



12

傑

部首



11

偽

部首



10

偵

部首



9

偏

部首



8

倫

部首



7

俸

部首



17

償

部首



16

儒

部首



15

僚

部首



14

僕

部首



13

傘

部首





2きゅう 46かん ふたつのよみ

なまえ



/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	秋の夜空に 鯨座 を探す	7	夜の灯台では 鯨油 を燃やした	6	震災の 鎮魂 の祈りをささげる	5	伝統の技を守る 職人魂 に心を打たれる	4	この海は何度訪れても 見飽きる ことがない	3	飽食 の時代と言われて久しい	2	叫んだ声が谷に 木霊 する	1	青森の恐山は日本有数の 霊場 だ
16	玄関の 傘立て がいっぱいになる	15	大手企業の 傘下 に入る	14	江戸時代に 偽金 を造った者は重罪だった	13	口先だけの 偽善 は見抜かれる	12	記者会見での発言が 侮辱 だと批判される	11	新人ながら 侮り 難い 実力の持ち主だ	10	隣の町と 合併 して市になる	9	優しさと厳しさを 併せ持つ 指導者
24	体に入ったばいきんを 白血球 がやつつける	23	ボールが顔に当たって 鼻血 が出た	22	受け皿 にカップをのせる	21	電話の 受話器 を取る	20	弓道 を習い始めて二年になる	19	つりざおが 弓なり になる	18	教科書を 無償 で配る	17	生涯をかけて 償いを続ける





2きゅう 46かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

齒髓

5

騎手

4

駐在

3

餓死

2

愛顧

1

靈山

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定

読書

急行

左右

温暖

14

享受

13

亜流

12

丙種

11

養鶏

10

捕鯨

9

魔女

8

魅惑

7

靈魂

20

俊敏

19

諸侯

18

侮辱

17

合併

16

仙人

15

料亭





2きゅう 46かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



原		楽		食																			
	<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>はら</td> <td>ゲン</td> </tr> </table>	訓	音	はら	ゲン		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>たの (しむ)</td> <td>たの (しい)</td> </tr> <tr> <td>ラク</td> <td>ガク</td> </tr> </table>	訓	音	たの (しむ)	たの (しい)	ラク	ガク		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>く (らう)</td> <td>た (べる)</td> </tr> <tr> <td>く (う)</td> <td>ジキ</td> </tr> <tr> <td>シヨク</td> <td></td> </tr> </table>	訓	音	く (らう)	た (べる)	く (う)	ジキ	シヨク	
訓	音																						
はら	ゲン																						
訓	音																						
たの (しむ)	たの (しい)																						
ラク	ガク																						
訓	音																						
く (らう)	た (べる)																						
く (う)	ジキ																						
シヨク																							
	・ 草原 (そうげん) ・ 高原 (こうげん) ・ 野原 (の はら)		・ 気楽 (きらく) ・ 楽園 (らくえん) ・ 音楽 (おんがく)		・ 食後 (しょくご) ・ 給食 (きゅうしょく) ・ 食事 (しょくじ)																		
	<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>10画</th> </tr> <tr> <td>原</td> <td>がんだれ</td> </tr> </table>	部首	10画	原	がんだれ		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>13画</th> </tr> <tr> <td>楽</td> <td>き</td> </tr> </table>	部首	13画	楽	き		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>9画</th> </tr> <tr> <td>食</td> <td>しょく</td> </tr> </table>	部首	9画	食	しょく						
部首	10画																						
原	がんだれ																						
部首	13画																						
楽	き																						
部首	9画																						
食	しょく																						

狭		合															
	<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>せば (まる)</td> <td>せば (める)</td> </tr> <tr> <td>せま (い)</td> <td>キョウ</td> </tr> </table>	訓	音	せば (まる)	せば (める)	せま (い)	キョウ		<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>あ (わせる)</td> <td>あ (わす)</td> </tr> <tr> <td>カッ</td> <td>ガッ</td> </tr> <tr> <td>ゴウ</td> <td></td> </tr> </table>	訓	音	あ (わせる)	あ (わす)	カッ	ガッ	ゴウ	
訓	音																
せば (まる)	せば (める)																
せま (い)	キョウ																
訓	音																
あ (わせる)	あ (わす)																
カッ	ガッ																
ゴウ																	
	・ 狭苦しい (せまくるしい) ・ 狭き門 (せまきもん) ・ 手狭 (てせま)		・ 合体 (がったい) ・ 合図 (あいず) ・ 合計 (ごうけい)														
	<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>9画</th> </tr> <tr> <td>狭</td> <td>けものへん</td> </tr> </table>	部首	9画	狭	けものへん		<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>6画</th> </tr> <tr> <td>合</td> <td>くち</td> </tr> </table>	部首	6画	合	くち						
部首	9画																
狭	けものへん																
部首	6画																
合	くち																

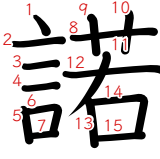
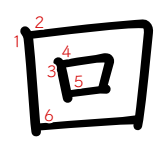




2きゅう 46かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



邪		諾		回	
	音 ジャ		音 ダク		訓 音 まわ エ カイ (す) (る)
	・ 正邪 (せいじゃ) ・ 邪悪 (じゃあく) ・ 邪道 (じゃどう)		・ 受諾 (じゅだく) ・ 快諾 (かいだく) ・ 承諾 (しょうだく)		・ 回数 (かいすう) ・ 回転 (かいてん) ・ 一回 (いっかい)
	部首 邪 おおぞと 8画		部首 諾 ごんべん 15画		部首 回 くにかまえ 6画

神		仲	
	訓 音 こう か ジン う ん み シン		訓 音 なか チ ウ ユウ
	・ 女神 (めがみ) ・ 神話 (しんわ) ・ 神社 (じんしゃ)		・ 不仲 (ふなか) ・ 仲直り (なかなおり) ・ 仲間 (なかま)
	部首 神 しめすへん 9画		部首 仲 にんべん 6画





2きゅう 46かん ぶんや れんしゅう3

なまえ



理

理

音

リ

心理 しんり
料理 りょうり
理科 りか

部首
理 おうへん 11画

胆

胆

音

タン

胆石 たんせき
落胆 らくたん
大胆 だいたん

部首
胆 にくづき 9画

豪

豪

音

ゴウ

豪華 ぎょうか
強豪 ぎやうごう
豪雨 ぎやうう

部首
豪 いのこ 14画

統

統

訓

す(へる)

音

トウ

系統 けいとう
統一 とういつ
伝統 だんとう

部首
統 いとへん 12画





2きゅう 46かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 15

4

対

結果

3

対

禁欲

2

対

飢餓

1

対

肉体

類
：類義語対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

きょうらく・げんいん・ほうしょく・れいこん

10

類

互角

9

類

妨害

8

対

拒絶

7

対

展望

6

対

寛容

5

対

分離

かいこ・じゃま・じゅだく・はくちゅう・へいごう・へんきょう

15

類

英雄

14

類

家系

13

類

道德

12

類

下心

11

類

極意

けっとう・ごうけつ・こんたん・しんずい・りんり





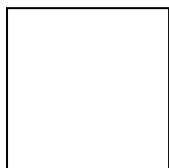
2きゅう 46かん よじじゅくご

なまえ



/ 12

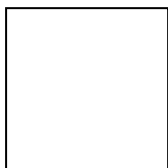
6



ケイ

口
牛
後

5

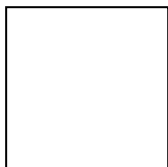


ゲイ

飲
馬
食

4

和

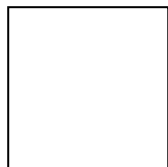


コン

洋
才

3

一



キ

当
千

2

暖
衣

ホウ

食

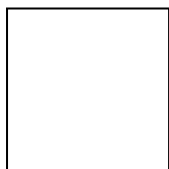
1

全
身
全

レイ

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

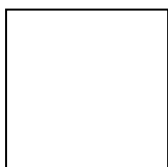
12



イン

果
応
報

11

前
人

ミ

踏

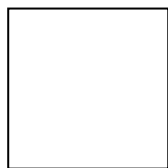
10

英
雄
豪

ケツ

9

不



ヘン

不
党

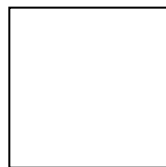
8

勢
力

ハク

仲

7

羽
化
登

セン





2きゅう 46かん ごじをなおす

なまえ



/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 立山は励山として信仰を集めた

2 部活動の故問を引き受ける

3 食塩水が過宝和になる

4 千ばつで多くの家畜が牙死した

5 ビルに警備員が常駐している

6 競馬の企手を目指して練習する

7 延随は呼吸の調節をつかさどる

8 震災の鎮懺の祈りをささげる

9 ジャズ歌手の未惑の低音

10 麻女がほうきで空を飛ぶ

11 捕芸をめぐる国際会議

12 職場体験で恵舎の掃除をする

13 十千の甲乙敵丁

14 目先の京楽にふける

15 宿の邸主が客を迎える

16 平安の歌選たちの和歌を読む

17 没落した伯爵が城を手放す

18 内野ゴロで陸殺を取る

19 部辱的な発言を謝罪する

20 全国の諸控を従える

21 全国から瞬才が集まる

22 公務員の胞給が改定される

23 研究者としての臨理を守る

24 学歴を辺重する社会





2きゅう 46かん ぶんや れんしゅう1

なまえ



放		固		令	
	訓 音 ほう はな はな ホウ (る) (れる) (る) (す) ・ 開放 かいほう ・ 生放送 なまほうそう ・ 放送 ほうそう		訓 音 かた かた かた コ (い) (まる) (める) ・ 強固 きやうこ ・ 固体 こたい ・ 固定 こてい		音 レイ ・ 司令官 しらいかん ・ 命令 めいれい ・ 号令 こうれい
	部首 放 のぶん 8画		部首 固 くにがまえ 8画		部首 令 ひとやね 5画

揮		河	
	音 キ ・ 指揮者 しきしや ・ 発揮 はつき ・ 指揮 しき		訓 音 かわ カ ・ 運河 うんが ・ 河川 かせん ・ 河口 かく
	部首 揮 てへん 12画		部首 河 さんずい 8画





2きゅう 46かん ぶんや れんしゅう2

なまえ



系		芸		随	
	音 ケイ		音 ゲイ		音 ズイ
	- 太陽系 - 系統 - 体系		- 芸術 - 学会 - 園芸		- 随所 - 随時 - 随筆
	部 首 系 いと 7 画		部 首 芸 くさかんむり 7 画		部 首 随 こざとへん 12 画

狂		平									
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>くる (おしい)</td><td>キョウ</td></tr></table>	訓	音	くる (おしい)	キョウ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>ひら たい (ら)</td><td>ヘイ ビョウ ウ</td></tr></table>	訓	音	ひら たい (ら)	ヘイ ビョウ ウ
訓	音										
くる (おしい)	キョウ										
訓	音										
ひら たい (ら)	ヘイ ビョウ ウ										
	・ 番狂わせ ばんくるわせ ・ 狂言 きやうげん ・ 執狂 ねつきやう		・ 平日 へいじつ ・ 平気 へいき ・ 水平 すいへい								
	<table><tr><th>部首</th><th>4画</th></tr><tr><td>狂 けものへん</td><td></td></tr></table>	部首	4画	狂 けものへん			<table><tr><th>部首</th><th>5画</th></tr><tr><td>平 かん</td><td></td></tr></table>	部首	5画	平 かん	
部首	4画										
狂 けものへん											
部首	5画										
平 かん											





2きゅう 46かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 仏教では □ 鬼 は常に飢えている	7 望遠鏡で遠くの 銀 □ を見る	6 テレビで 生 □ 送 を見る	5 □ 食 の時代と言われて久しい	4 作家の一生を 回 □ する展覧会	3 とけたろうが冷えて □ 体 になる	2 □ 験 あらたかな神社に参る	1 体育の時間に 号 □ をかける
16 この絵はまだ □ 完 成 だ	15 ジャズ歌手の □ 惑 の低音	14 延 □ は呼吸の調節をつかさどる	13 清少納言の □ 筆 を読む	12 音楽会の 指 □ 者 になる	11 □ 馬 戦 で帽子を奪い合う	10 不動産屋の □ 介 で部屋を借りる	9 スーパーの前に □ 車 する
24 ピアノで □ 詩 曲 を弾く	23 目先の □ 楽 にふける	22 危険物取扱者の □ 種 に受かる	21 テストの点の □ 均 をとる	20 □ 卵 は物価の優等生と呼ばれる	19 祖父と 家 □ をたどってみる	18 学 □ 会 で劇をする	17 昔の給食には □ 肉 が出た

